



江戸時代、東海道をはじめとする五街道が整備され、人々 はさかんに往来しました。江戸時代に旅の案内のためにつ くられた冊子状や絵図状の出版物を「道中記」と呼びます。 「道中記」には、宿駅間の距離、川の渡り方、駄賃などの 旅の基本情報のほかに、街道沿いの名所や旧跡などの情報 が含まれます。「道中記」は実際の旅に役立ち、旅への憧 れをかき立てたことでしょう。このような「道中記」で神 奈川県域一武蔵国三郡と相模国一は、どのように紹介され ていたでしょうか。九つある東海道の宿駅は江戸から京都 への旅路にあり、杉田、金沢八景、鎌倉、江の島、大山、 箱根など江戸からの小さな旅が楽しめる名所もたくさんあ りました。それらには現在も観光地として親しまれている 場所もあれば、今は面影もない場所もあります。この展覧 会では「道中記」を中心に浮世絵、双六、そのほか風景や 旅にまつわる資料で江戸時代のかながわの旅に誘います。



## 江戸時代

ー「道中記」 の世界-











①歌川広重(初代) 東海道五拾三次之内 大磯 神奈川県立歴史博物館 ②十返舎一九 東海道中膝栗毛 神奈川県立歴史博物館

③木太刀 厚木市郷土資料館 ④浪花講定宿帳 神奈川県立歴史博物館 ⑤⑥大山講まねき 神奈川県立公文書館

⑦奈良茶飯模型 豊橋市二川宿本陣資料館

⑧葛飾北斎 鎌倉江ノ島大山新板往来双六(部分) 神奈川県立歴史博物館



「『道中記』の世界」事前申込制(申込多数の場合は抽選)

①「『道中記』入門」5月11日(土)講師:古宮雅明(当館企画普及課長)

②「描かれたかながわ」5月18日(土)講師:桑山童奈(当館主任学芸員)

③「『道中日記』を読む」5月25日(土)講師:鈴木良明氏(鎌倉国宝館館長)

④現地見学会「東海道を歩く - 平塚宿から大磯宿 - 」5月29日(水)

時 間:①~③ 14時~16時 ④13 時 30 分~ 16 時

会 場:①~③ 当館講堂 ④現地 定員:70名

受講料:無料(ただし特別展観覧券が必要)。④については別途レクリエーション保険料が必要。

申込締切:4月27日(土)必着

※1回ごとの申込みも受付致しますが、連続講座のため、全4回お申し込みの方を優先します。



時 間: ①13 時30分~ ②15 時~

演者:桂歌助師匠 場:当館講堂 定員: 各回 70 名

受講料:無料(ただし、特別展観覧券が必要)

申込締切:5月18日(土)必着

■【学芸員による展示解説】- 申込不要

5月3日(金・祝)・5日・12日・19日・26日・6月2日・9日・16日(各日曜日) 時 間:13時30分~14時30分 会 場:特別展示室



神奈川県庁本庁舎と かながわの近代化遺産

7/20± 19/16 月·祝

「往復はがき」に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・行事名、 落語会については参加希望回の開始時間を明記のうえ、当館へお送り ください。または、ホームページ「行事案内」からお申し込みください。 (お一人様1つのイベントにつき、1通でお申し込みください)

宛 先: **神奈川県立歴史博物館** 企画普及課 申込先: 〒231-0006 横浜市中区南仲通 5-60 http://ch.kanagawa-museum.jp/





